

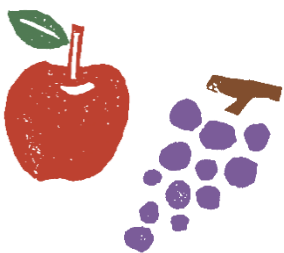
# よってきましょう!

令和4年度冬号

- 活動報告と今後の予定 -



撮影 田中 悦郎さん（北耕地）  
中村町会「宝輪寺」にて撮影



## 「住んで良かった 住み続けたい今井」

今井福祉協議会は今井地区の様々な組織・団体と連携しながら、住民の福祉向上を図る活動を進めていきます。

# 今井の文化・伝統 -「今井のふるさと歌留多」から-



## 累日の 賑わい嬉し 道の駅

今井地区外へ出て、今井の印象を伺うと大概の方は「今井道の駅」が在ると答えられます。今井の一番の名所・風景と言っても過言では有りません。連休ともなれば県外ナンバーの自動車が非常に目立ちます。以前は意欲旺盛な方々以外、自分で農業生産物を販売する等思いも及ばない事でした。しかし現在では多くの皆さん方が「道の駅」での販売向けの作物を作っておられます。リンゴ栽培や米造りのそして自ら販売の体験をする等、未来の今井の農業を背負って立つ小学生向けの育成事業も行っております。



## 黎明の 今井の学び舎 広明学校

明治6年(1873)10月中村松原地籍(宝輪寺東)の広明院というお堂を利用して「広明学校」が開校致しました。翌明治7年3月には下今井諏訪神社南の広田地籍に「下今井学校」が開校致しました。広明学校の教員は筑摩県貫属小林茂氏を招請。下今井学校は松本藩士堀江織門氏、地元での寺子屋を廃業し、私財を投げ打って学校建設に尽力されました櫻井茂平氏(楽山翁)でした。この明治6年の「広明学校」開校を紀年に、今年(令和5年)今井小学校は開校150周年を迎えます。今井地区は今井村の成立以来、松本市との合併迄、合併も無く開校の伝統が守られています。



## 路標には 水沢 清水 山道と

赤坂橋を東へ少し下って、西耕地中和出の「いなり様」と呼ばれる、道路脇の一面の祠に馬頭観世音の石像が祀られております。安永4年(1775)の年号が刻まれ、台座に道標が左山道・中清水・右水沢と刻まれています。道標の示す位置からして、この観音様、赤坂橋の袂にお祀りされていたものと思われます。

山道は中沢橋を渡り、矢矧の幅を昇り古見山へ続く道です。清水は赤坂橋を渡り、山形の清水寺へ向かう道です。清水寺は征夷大將軍、坂上田村麻呂の創建と伝わります古刹です。右水沢は水沢観音、波田の若澤寺に向かう信仰の道です。



## 我学び舎は 鉢盛山の 峰近し

今井地区は幾多の苦難を乗り越え、山形村・朝日村・今井の組合立の「鉢盛中学校」統合に辿り着きます。当初、神林・笹賀との統合問題も有りました。相手の2地区は今井へ譲歩して万歳塚周辺への開校を提案いたします。しかし今井の世論はまとまらず、特に上今井の強硬姿勢に押し切られます。その時の反対の言葉として現在でも自嘲気味に語られます「下駄が減る」が当時を象徴しております。苦難の末昭和40年に組合立創立、校舎建設に着手、昭和42年には開校しました。鉢盛中学校校歌に【鉢盛山の峰近く 松本平目の前に 望む景色の その広さ】とあるように秀麗な景色に恵まれ、若人は育っています。

問い合わせ先 今井福祉協議会

■今井地域づくりセンター・公民館

TEL (0263) 59-2001 |

■今井福祉ひろば

TEL (0263) 50-3188

# 活動報告と今後の予定

## 高齢者部会

高齢者組織との連帯と情報の交換を通して、高齢者の居場所・仲間づくりを支援します



### 活動報告

#### 今井小学校交流

1年生「昔の正月の遊び」令和5年1月17日(火)

地域の皆さんとけん玉、こま、福笑い、紙飛行機など昔の遊びで交流をしました。楽しそうな声が終始飛び交っており、賑やかな時間となりました。

6年生「陸軍松本飛行場の話」令和5年1月25日(水)

戦争が行われていた時代背景を交えて、今井小学校に関する貴重なお話をお聞きました。

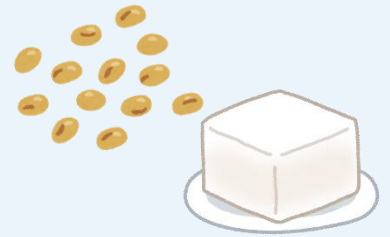
2年生「豆腐作り」令和5年1月26日(木)

JA生活課職員、JA女性部OGの皆さんに教わりながら豆腐を作りました。一晩水につけた大豆をミキサーにかけることから始めました。

### 活動予定

今井小学校交流  
3年生「昔の生活」  
令和5年2月10日(金)

今井文化財委員の皆さんをお呼びし、今井小学校の資料室と一緒に見学しながら、昔の生活について勉強をします。



## 福祉交流部会

障害を理解し支え合える地域づくりを進めます



### 活動報告

昔の正月の遊び 松本養護学校中学部2年生  
令和5年1月17日(火) (高齢者部会共催)

松本養護学校中学部2年生と地域の皆さんで紙飛行機、福笑い、けん玉、ぼうずめくり、お手玉など昔の遊びで交流しました。皆さん一生懸命教わった遊びを楽しんでいました。



### 開催予定

あいサポーター研修  
令和5年2月18日(土)

多様な障がいの特性や配慮を理解し、誰もが暮らしやすい地域社会を一緒に作っていくための講座です。

## 健康部会

皆さんの健康づくり・体力づくりをお手伝いします

### 開催予定

健康講座「座ってできる全身運動 シニア向け健康体操」  
令和5年3月1日(水)

デイサービス「きたえる一む」職員の皆さんをお招きし、健康教室を開催します。椅子に座ったままでもできる全身運動をし、運動不足を解消します。

災害時のための料理教室～万が一の災害時に備えて～  
令和5年3月7日(火)

食生活改善推進員と管理栄養士の皆さんをお招きし、災害における「食と栄養」について学びます。調理と災害の備えについて学ぶことのできる講座です。



※写真は令和2年度の健康講座

# 子ども部会

子育て支援や子どもの安全を守る活動を進めます

## 活動報告



### 大きなホットケーキ作り

令和4年11月6日(日) (子ども育成会共催)

今井地区文化祭内にて、ホットケーキの配布と絵本の読み聞かせを行いました。大勢の子どもたちが来場し、大きなホットケーキの焼き上がる瞬間を見て、喜んでいました。

## 開催予定

### 食育事業

令和5年2月20日(月)

りんごサークルの保護者を対象に子ども向けおやつやおやき作りを学びます。食生活改善推進員と管理栄養士の方々をお招きします。

# 総務部会

地域の福祉活動について広報し、福祉協議会全体事業の企画・周知をします

## 活動報告



### 大鍋で炊き出し実演

令和4年11月6日(日)

今井地区文化祭内にて社協ボランティア「炊き出しキャラバン隊」の方々と炊き出し実演を行いました。袋に材料を入れてできた炊き込みご飯を配付し、防災に意識を向けてもらうことができました。

### 文化祭 ふれあい配食

令和4年11月6日(日)

久しぶりに体育館でのステージ発表が開催されました。観に来られた高齢者の方々にお弁当をお配りしました。

### ふれあい配食

令和4年12月11日(日)

今年もふれあい配食でお弁当をお配りしました。町会長、民生委員の皆さんにご自宅へ届けていただきました。

## 開催予定

### ふれあいそば配食

令和5年2月11日(土・祝)

高齢者の方々に「今井道の駅そばの会」の皆さんが打ったそばを町会長、民生委員の皆さんに届けていただきます。



今号から、見直しを行った「今井地域福祉計画」を抜粋して掲載していきます。

次ページからご覧ください→

## 今井福祉計画とは...?

今井に根付く「共同の精神」「お隣同士の助け合いの精神」に基づき、単に行政に頼るのではなく、地区住民が自らの問題としてとらえ、自らの知恵と力を出し合い、自らの手により「住みよい今井づくり」を目指すものです。平成17年度に策定され、平成23年度に一度大々的な見直しと策定、令和2年度にその時代のニーズにあわせて更なる見直しを行いました。

# 今井地区地域福祉計画

「今井地区地域福祉計画」は、今井地区の住民が地域福祉の向上に向け自ら取り組んでいくための指針となるものです。

令和4年7月、この計画の3回目の見直しが行われました。

『よってきましょ!』では、その内容について順次紹介していきます。

## 取組の基本

○今井地区の地域福祉は、次のテーマやスローガンの下、取組を進めます。

メインテーマ **生き生き健やか人生の推進**

サブテーマ **住んで良かった 住み続けたい 今井の創造に向けて!**

スローガン1 **地域の皆さんが知恵と力を出し合い、協力して、自ら住みよい地域づくりを進めよう。**

スローガン2 **お隣同士の助け合いの精神で、地域の全ての人を包含した共生社会の実現を目指そう。**

○取組の企画・実施に当たっては、

- ・福祉向上の取組は、「公助」・「共助」・「自助」に分けられます。行政による「公助」とは役割を分担し、個人自らによる「自助」については各自ができることに個人差があることに配慮して、「共助」である地域福祉の取組の範囲を決めていきます。
- ・今井地区にある資源(人材、団体、活動、施設等)を活かします。
- ・より多くの方々が地域福祉の担い手として参画してもらい、誰もが福祉活動に参加できるよう工夫します。
- ・個人のプライバシーへの配慮、個人情報保護に留意します。

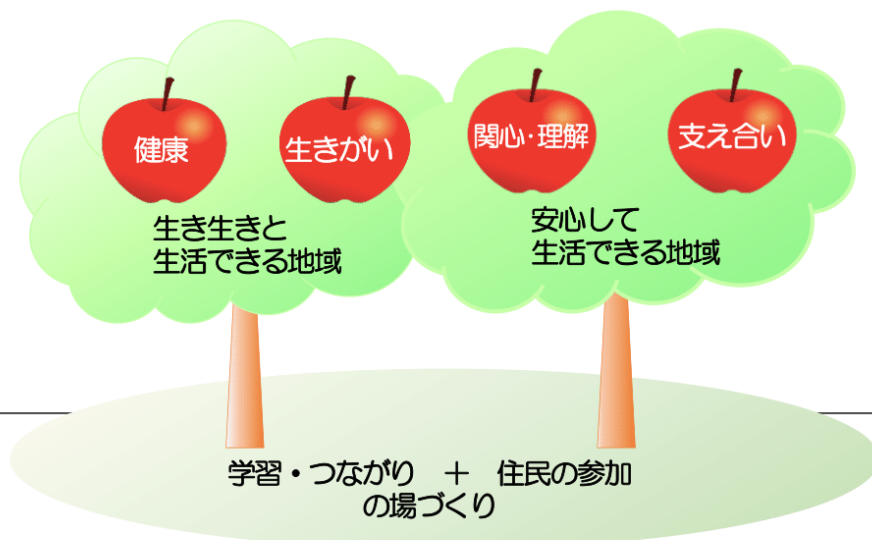
## 計画の推進

○今井福祉協議会による調整の下、

- ・社会福祉協議会今井支会
- ・今井地区福祉ひろば事業推進協議会
- ・今井地区の関係組織団体等

(町会、婦人部、公民館、スポーツ協会、高齢者クラブ、子ども育成会、民生児童委員協議会、健康づくり推進員、食生活改善推進協議会、今井の地域福祉をささえる会等)が連携・協力しながら取組を企画・運営し、これに地域住民が参画・参加することにより、この地域福祉計画を進めていきます。

○リーダーとなって取組を進めてもらえる方やボランティアなど、地域福祉の担い手の発掘・育成に務めながら、この地域福祉計画を進めます。



高齢者については、次のように取組を進めます。

## 高齢者

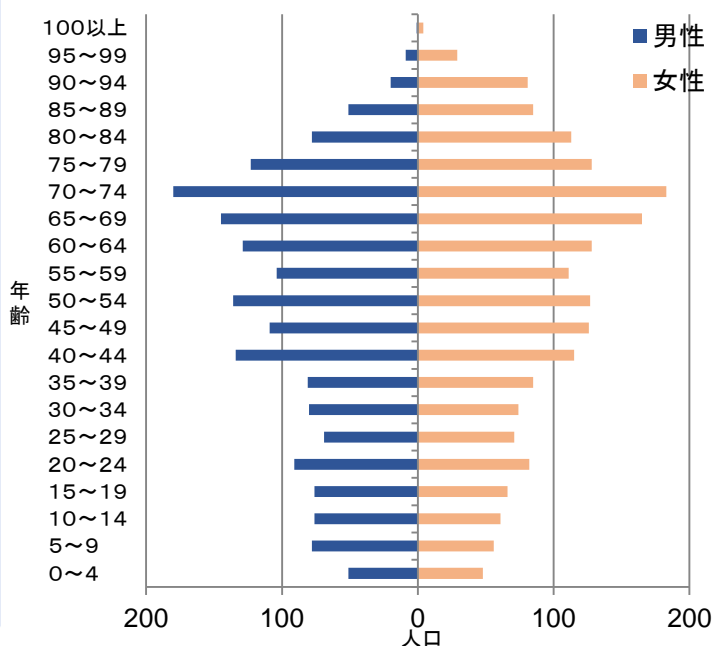
### 現状・課題

- 今井地区は高齢者人口の割合が高く、また、今後もその増加が見込まれます。高齢者の方々が、生き生きと生活できるよう、活躍できる場、仲間と交流できる場を設けるなどの生きがいづくりが、また、健やかに長生きできるよう、高齢者の健康づくりが求められています。

高齢者人口の割合（令和4年10月1日）

	65歳以上	75歳以上
今井地区	37.1%	19.2%
松本市全体	28.4%	16.0%

今井地区の人口ピラミッド



- 高齢者の中には、一人住まいの方や高齢者のみでお住まいの方々がおり、今後もその増加が見込まれます。これらの方々が安心して生活できるよう、地域で見守っていく必要があります。

### 取組

- 高齢の方々に生きがいを持って生活してもらうには、地域の中で役割を持ってもらうことが必要であり、その知識や経験を地域の中で活かせる場づくりを進めます。また、多くの人と触れ合うことも必要であり、同じ趣味を持つ仲間などと交流する機会を設けます。

#### 取組例

- 高齢の方々が活躍する場として、世代間の交流を図ることに留意しながら、小学生に戦争体験を語る活動や伝統行事を伝える活動などを行います。(今井福祉協議会)
- 高齢者が集う趣味の会などを育成し、高齢者向けのレクリエーション・講座を開催します。(今井福祉協議会)
- 敬老の日の行事など町会内でも交流する機会を設けます。(町会)

- 高齢の方々が健康に過ごしてもらうため、健康相談や体力測定のお機会、人との交流を図りながら身体を動かす機会などを設けます。

#### 取組例

- 高齢の方々が参加できるよう、福祉ひろばと協力して出張ふれあい健康教室を開催します。(町会)

- 一人住まいの高齢者や高齢者のみの家庭の方々が安心して生活していくには、日頃から隣近所の方々に声をかけてもらうなどの近所づきあいが基本になりますが、これとともに、地域活動としてこれらの家庭を訪問して安否を確認する活動などを進めます。これらの活動は、地域が見守っていることを高齢の方々に伝えることにもなります。

#### 取組例

- お弁当やそばを配りながら高齢者の安否を確認するふれあい配食会、そば配食会を行います。(今井福祉協議会)